



松原地区社協だより

世田谷区社協キャラクター
ココロ

第32号

令和6年7月号

発行：松原地区社会福祉協議会

【事務局】 世田谷区松原5-43-28 (松原まちづくりセンター内)
電話 070-3946-9795 FAX 03(6733)7910



ふれあい小動物ひろばを
開催しました



コロナ禍で開催ができず、去年は生憎の雨で諦めた「ふれあい小動物ひろば」を5月11日(土)に5年ぶりに開催しました。会場である松原公園は、約600人の参加者の笑顔でいっぱい！大きな羊や子ヤギ、モルモットにヒヨコやアヒル、普段接することのない動物を目の前にして、子どもも大人も自然にやさしい笑顔になりました。ニンジンやキャベツの入った紙コップを受け取り、嬉しそうに動物たちに餌やりをする体験が初めてのお子さんも沢山いらしたことでしょう。お年寄りも温かなほほえみを浮かべ、動物や子どもたちの様子を眺めていらっやいました。今回は消防団の皆さまに強力なサポートを頂き、来場者の自転車やベビーカーが、通行の妨げになることもなく、若い明大生10名のお手伝いもあり、会場整理に不安がありませんでした。

皆さま有難うございました。

フードドライブ(食の支援)にご協力をお願いします

世田谷区社会福祉協議会では、生活にお困りの方や子ども食堂などへ、食を通じた支援を実施しています。ご家庭で眠っている食品等の寄付をお待ちしております。

同じ地域で暮らす誰かの生活を支えることができる活動です。ご協力をお願いいたします。

※食品は、すべて「賞味期限が1か月以上先」・「未開封」「冷凍・冷蔵でないもの」をお願いいたします。

担当者が不在時は受け取りが難しいため、ご持参の際は、事前にご連絡をお願いします。

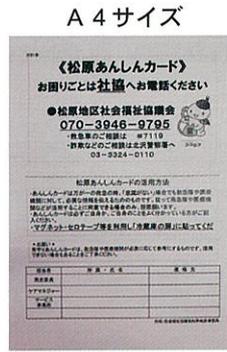
連絡先：社会福祉協議会松原地区事務局 070-3946-9795(連絡/受付：平日8:30~17:00)



松原あんしんカード、ココロンマグネットをお配りしています。

●松原あんしんカード

・自宅で具合が悪くなり救急車を呼ぶ「もしも・・・」のときに、駆けつけた救急隊や医療機関の適切な救護に役立てるために、事前に必要な情報を書き記して、冷蔵庫に貼り付けておくものです。「もしも・・・」のときに備えてどなたでもお使いいただけます。



●ココロンマグネット



松原地区社会福祉協議会です
お困りごとは社協へお電話ください!!

070-3946-9795

●救急車のご相談は #7119
●詐欺などのご相談は北沢警察署へ
03-3324-0110

ココロン

《あんしんカード・ココロンマグネットご希望の方は、下記までご連絡ください》
 社会福祉協議会松原地区事務局 電話070-3946-9795 FAX03-6733-7910

春の歩こう会 ～渋沢栄一のゆかりの地を巡る～

4月20日(土)、今回は新一万円札の顔になる渋沢栄一のゆかりの地を歩く約5kmのコース、メインは渋沢翁が活動の拠点にした王子の飛鳥山公園でした。王子駅を降りると直ぐに「洋紙発祥の碑」が建っています。日本の近代資本主義の父といわれた渋沢翁はあらゆる事業の発展の基には洋紙が不可欠との思いから、後に王子製紙となる「抄紙会社」を建設したのです。飛鳥山公園は八代将軍徳川吉宗が江戸庶民のために桜を植樹し開放した公園で新東京百景にも選ばれています。渋沢翁は抄紙会社を見下ろすこの一角に別荘を建て、生涯をこの地で過ごしたのです。現在は渋沢史料館が建っており、そこには渋沢翁の生涯と事績に関する写真や資料が展示されています。また大正時代に建てられた賓客を迎えるための洋風茶室・晩香蘆と書庫の青淵文庫が当時のまま残されていました。

飛鳥山公園からゴールの駒込駅に向かったのですが、途中にも渋沢翁とゆかりのある七社神社がありました。渋沢翁はこの神社の氏子として拝殿や社務所の建築に寄与し、揮毫の社額・掛軸が収められているとのこと。また西ヶ原一里塚は江戸の日本橋から日光まで続く「日光御成道」の二里目にあたる一里塚で当時のままの旧位置を留めており、都内では貴重な史跡となっています。ここも保存に渋沢翁が尽力されたとのことで、街全体に渋沢翁の足跡が記されていることを感じる歩こう会となりました。



渋沢史料館

(松原まちづくり推進協議会健康部会 宮本忠憲)

～社協会費募集にご協力をお願いいたします～

松原地区社会福祉協議会は、身近な地域課題や福祉ニーズを地域の方々がお互いに協力して、解決するための住民主体の組織です。地区でおこなう事業は、地域の皆様からの会費で運営されています。

皆様のご支援をお願いいたします。

■会員種別

一般会員	300円以上
特別会員・法人会員	5,000円以上

50%

皆さまからの会費は

50%

松原地区社協の活動に

- ふれあい小動物ひろば
- だれでもベンチ
- 子ども食堂等への助成など

活用されています

世田谷区社協が行う主な事業に

- サロン・ミニデイなどの地域支えあい活動支援
- ふれあいサービス
- あんしん事業 など



松原地区社会福祉協議会は、身近な地域課題や福祉ニーズを地域の方々がお互いに協力して、解決するための住民主体の組織です。